

飯泉天志医師が「第22回関東ハイパーサーミア研究会」にて
優秀発表賞を受賞

平成30年3月24日、「第22回関東ハイパーサーミア研究会・全身ハイパーサーミア研究会合同学術研究会」において、当院放射線腫瘍科 飯泉天志医師が優秀発表賞を受賞しました。

演題名：「温熱併用陽子線治療により機能温存と6年の局所制御を得られた悪性線維性組織球種の一例」

